

# 雄武町ふれあい町づくり応援事業

## 【目的】

地域住民相互の融和を図るとともに、安全かつ安心して暮らせる住みよい地域社会の形成及び地域活性化に資するため、自治会が地域住民を対象として実施する活動に対し、補助金の交付を行い、自治会活動の推進を図ることを目的としています。

## ～補助金の対象となる事業とは～

### ◎冬季除雪事業

対象経費を800円から1,000円に変更

【事業内容】 各自治会内において自力で除排雪が困難な人を対象に実施した除排雪活動に対して補助する制度です。

【対象経費】 1日 1軒につき 1,000円を補助します。  
※1自治会の限度額は、30,000円とします。

### ◎環境整備事業

事業内容に清掃活動を追加

【事業内容】 自治会活動事業として実施した自治会内の①花植え活動、②清掃活動に対して補助する制度です。

【対象経費】 ①作業に要した原材料費を補助します。  
※1自治会の限度額は、10,000円とします。  
②清掃活動1回につき5,000円を補助します。  
※対象経費は年2回までとし、限度額は10,000円とします。

### ◎自主防災推進事業

対象事業に自主防災推進事業を追加

【事業内容】 ①自主防災組織設置及び②自主防災組織における避難訓練及び防災用品購入経費に対して補助する制度です。

【対象経費】 ①自主防災組織設置時初年度のみ30,000円を補助します。  
②自主防災組織を設置する自治会の避難訓練の実施に係る経費(参加人数1人につき500円)及び防災用品の購入経費の合計年額に対し自治会世帯数に応じた補助金限度額を上限として補助します。

## ～補助申請方法～

- 申請書（兼請求書）（様式第1号）
- 実績報告書（様式第2号～4号）
- 自主防災組織設置届（自主防災組織設置時のみ） ※参考例を添付しております。
- 事業を実施したことが確認できる書類（物品を購入した際の領収書の写し、実施時の写真、自主防災組織の規約など）

## ～補助事業の詳細～

### 冬季除雪事業

- 【事業の内容】 ○降雪や吹き溜まりになった時の除雪  
○積雪による敷地内の除排雪（避難路、屋根からの落雪によるベランダ付近、FFストーブの排気口付近等）  
○道路除雪後の間口除排雪
- 【対象者】 □ 自力で除排雪が困難な人  
□ 自治会が特に必要と認めた人
- 【対象経費】 ● 1日 1軒につき 1,000円を補助します。  
※1自治会の限度額：30,000円までとします。  
※実施時間及び回数は特に定めない。経費の支出区分は除排雪した軒数とする。  
※除排雪作業の請求は、自治会長の責任のもと日報を作成し請求してください。
- 【補助対象外】 △ 除雪業者に依頼した場合  
△ 対象自治会員以外の者に除排雪を依頼した場合  
△ 社会福祉協議会の事業で除雪する場合

### 環境整備事業

- 【事業の内容】 ○ 自治会活動事業として実施した自治会内の①花植え活動、②清掃活動
- 【対象経費】 ① 作業に要した原材料費を補助します。  
【原材料とは】～花苗（花苗、球根、種子等）購入代、肥料代、プランター代、土代など  
※1自治会の限度額は、10,000円までとします。  
※原材料を購入した領収書の写しが必要となります。
- ② 清掃活動1回につき5,000円を補助します。  
【収集活動】～収集したごみは一般家庭と同様の分別を行うことを基本とします。  
※対象経費は年2回までとし、限度額は10,000円までとします。  
※実施したことが確認できる写真が必要となります。
- 【補助対象外】 △ その他の補助（交付金事業含む。）を活用した事業

## 自主防災推進事業

- 【事業の内容】 ① 自主防災組織設置時  
② 自主防災組織における避難訓練及び防災用品購入経費

【対象経費】 ① 自主防災組織設置時初年度のみ30,000円を補助します。

※自主防災組織設置届

※自治会で作成した自主防災組織の規約又は連絡体制図が必要となります。

② 自主防災組織を設置する自治会の避難訓練の実施に係る経費（参加人数1人につき500円）及び防災用品の購入経費の合計年額に対し自治会世帯数に応じた補助金限度額を上限として補助します。

補助金限度額	世帯数区分
30千円	24世帯以下
40千円	25～49世帯
50千円	50～74世帯
60千円	75～99世帯
70千円	100～149世帯
80千円	150世帯以上

※実施したことが確認できる写真及び防災用品を購入した際の領収書の写しが必要となります。

【補助対象外】 △ その他の補助（交付金事業含む。）を活用した事業

## ～その他～

○補助金申請に係る様式関係は、役場担当係で用意しておりますので、申請する際は申し出てください。

○事業の詳細については、下記担当までお問い合わせください。

問合せ先

〒098-1792 雄武町字雄武 700 番地 雄武町役場 住民生活課住民活動係

TEL(0158)84-2121 FAX(0158)84-2844

E-MAIL : jumin@town.oumu.hokkaido.jp

様式第1号（第5条関係）

雄武町ふれあい町づくり応援事業補助金交付申請書（兼請求書）

年 月 日

雄 武 町 長 様

申請者 自治会名  
会長名

雄武町ふれあい町づくり応援事業補助金交付要綱第5条第1項の規定に基づき、関係書類を添えて補助金を申請します。

記

1 補助金額 \_\_\_\_\_ 円

- 2 添付書類
- ・ 冬季除排雪事業に係る実績報告書（様式第2号）
  - ・ 環境整備事業に係る実績報告書（様式第3号）
  - ・ 環境整備事業を実施するために購入した原材料の領収書の写し
  - ・ 自主防災推進事業に係る実績報告書（様式第4号）
  - ・ 自主防災組織の規約又は連絡体制図

3 補助金振込先

金融機関名	銀行 金庫・組合 農協・漁協	本店・支店 出張所 本所・支所
預金種類		
口座番号		
名義人氏名		

※ 振込先金融機関は、次のとおりとする。  
北見信用金庫雄武支店、稚内信用金庫雄武支店、町内郵便局、  
北ホーツク農業協同組合雄武支所、雄武漁業協同組合

様式第2号（第5条関係）

冬季除排雪事業に係る実績報告書

作業実施月日	除排雪対象者氏名	年齢	作業人数	除排雪の内容

上記作業内容のとおり除排雪を行ったことを確認しましたので、報告いたします。

自治会名 \_\_\_\_\_

担当者 \_\_\_\_\_

⑩

様式第3号（第5条関係）

環境整備事業に係る実績報告書

実施日	作業内容	購入物品名	金額（円）

※領収書の写しを添付すること。

様式第4号（第5条関係）

自主防災推進事業実績報告書

【自主防災組織設置推進補助金関係】

1 自主防災組織設置年月                      年                      月から

※ 自主防災組織の規約又は連絡体制図を添付すること。

【避難訓練の実施経費及び防災用品の購入経費関係】

2 避難訓練の実施に係る経費

\_\_\_\_\_ 人      ×      500円      =      \_\_\_\_\_ 円

3 防災用品の購入経費

\_\_\_\_\_ 円

※ 経費を証明するものを添付すること

※ 避難訓練の実施経費及び防災用品の購入経費の合計年額は世帯数に応じて補助金限度額を設定する。

世帯数区分	補助金限度額
24世帯以下	30千円
25～49世帯	40千円
50～74世帯	50千円
75～99世帯	60千円
100～149世帯	70千円
150世帯以上	80千円

様式第5号（第6条関係）

雄武町ふれあい町づくり応援事業補助金交付決定通知書

年 月 日

様

雄武町長

雄武町ふれあい町づくり応援事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、補助金の交付を決定したので、下記のとおり通知します。

記

- 1 交付決定額 一金 \_\_\_\_\_ 円也
- |    |          |   |
|----|----------|---|
| 内訳 | 冬季除排雪事業  | 円 |
|    | 環境整備事業   | 円 |
|    | 自主防災推進事業 | 円 |



# (参考例)

## 自主防災組織設置届

年 月 日

雄武町長

様

自治会名

代表者住所

代表者氏名

電話番号

自主防災組織を設置しましたので、次のとおり届け出ます。

### 1 概況

自主防災組織の概要	組 織 名	
	設置年月日	年 月 日
	自治会名	雄武町 自治会

※ 設置年月日は規約等の制定日を記載してください・

※ 自治会規則等を変更して設置した場合は、総会の議決日を記載してください。

### 2 添付書類

自主防災組織の規約又は連絡体制図